

2026（令和8）年度

京都大学大学院教育学研究科
（研究者養成プログラム）
入学試験問題

※出願者のなかったコース（分野）に対応する専門科目は、筆記試験が実施されなかったため掲載していません。また、選択されなかった外国語科目についても掲載していません。

※修士課程（研究者養成プログラム）外国人留学生特別選抜入学試験は学生募集要項を別に定めているため、入学試験問題は別途あります。

2026年度

京都大学大学院教育学研究科

(研究者養成プログラム)

入学試験問題

外国語

英	語
---	---

注 意

1. 指示があるまで問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙には、1枚ずつすべてに受験番号、氏名、受験科目を必ず書き入れること。（※印のところは記入しないこと。）
3. 出願の際に届け出た受験外国語科目と配付された問題が同一であるか確認すること。受験科目の変更は認めない。
4. 解答は、問題番号に付しているローマ数字で区分された問題ごとに必ず解答用紙を替えること。（各問1枚とする。）
解答に際しては、各解答用紙にローマ数字の問題番号を必ず記入すること。
提出する解答用紙は2枚である。
解答用紙の表だけではなく、裏面を使う場合は、裏面の天地を逆に
して続きを書くこと。
5. 問題用紙と下書き用紙は持ち帰ってよい。

英 語

- I. 次の文章の下線部(1)(2)をすべて和訳しなさい。なお、それぞれ解答の最初に(1)(2)の番号を記入すること。(50点)

【問題文】

(問題文略—後掲<注意>を参照のこと)

<注意>

問題文は、Tomasello, M. How to make artificial agents more like natural agents. *Trends in Cognitive Sciences*, September 2025, Vol. 29, No. 9. DOI: 10.1016/j.tics.2025.07.004. の p. 783 1段落 1行目~2段落 18行目を引用した。
なお、下線部(1)は p. 783 1段落 1行目「A large language model」~18行目「as necessary.」の文を、下線部(2)は p. 783 2段落 13行目「In the natural world,」~18行目「in goal pursuit.」の文を指す。

II. 次の文章の下線部(1)～(3)をすべて和訳しなさい。なお、それぞれ解答の最初に(1)～(3)の番号を記入すること。(50点)

【問題文】

(問題文略—後掲<注意>を参照のこと)

<注意>

問題文は、Jeffs, T. & Mark, K.S. (2005). *Informal education: Conversation, democracy and learning*. Nottingham: Educational Heretics Press. の8頁3行目～9頁6行目を引用した。

なお、下線部(1)は8頁3行目「Much learning」～8頁8行目「simply occurs.」の文を、下線部(2)は8頁19行目「Trying to understand」～8頁25行目「learning will occur.」の文を、下線部(3)は8頁34行目「Self-education」～9頁4行目「in self-education.」の文を指す。

2026年度

京都大学大学院教育学研究科

入学試験問題

専門科目

①教育哲学

注 意

1. 指示があるまで問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙には、1枚ずつすべてに受験番号、氏名、受験科目を必ず書き入れること。（※印のところは記入しないこと。）
3. 出願の際に届け出た受験専門科目と配付された問題が同一であるか確認すること。受験科目の変更は認めない。
4. 解答は、問題番号に付しているローマ数字で区分された問題ごとに必ず解答用紙を替えること。（各問1枚とする。）
解答に際しては、各解答用紙にローマ数字の問題番号を必ず記入すること。
解答用紙の表だけではなく、裏面を使う場合は、裏面の天地を逆に
して続きを書くこと。
5. 問題用紙と下書き用紙は持ち帰ってよい。

①教育哲学

次の3つの問題から2つを選び、解答しなさい。(50点×2)

I. 平和教育はどうあることが求められるか、人間形成の観点から、論じなさい。

II. 教育愛の意義と限界について、論じなさい。

III. これからの教育哲学研究において、どのようなテーマが問われるべきであるか、そのテーマを選んだ根拠、またそのテーマの位置づけと内容を含めて論じなさい。

2026年度

京都大学大学院教育学研究科

入学試験問題

専門科目

②教育史学

注 意

1. 指示があるまで問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙には、1枚ずつすべてに受験番号、氏名、受験科目を必ず書き入れること。（※印のところは記入しないこと。）
3. 出願の際に届け出た受験専門科目と配付された問題が同一であるか確認すること。受験科目の変更は認めない。
4. 解答は、問題番号に付しているローマ数字で区分された問題ごとに必ず解答用紙を替えること。（各問1枚とする。）
解答に際しては、各解答用紙にローマ数字の問題番号を必ず記入すること。
解答用紙の表だけではなく、裏面を使う場合は、裏面の天地を逆にして続きを書くこと。
5. 問題用紙と下書き用紙は持ち帰ってよい。

②教育史学

問題Ⅰ

資料1を読み、下記の問いに答えなさい。なお、解答にあたっては、必ず小問の番号を最初に記すこと。(計60点)

- (1) 傍線部①～⑩のそれぞれの読み方を平仮名で記しなさい。(20点)
- (2) 資料を6つの段落に分けなさい。それぞれの段落の最初の6字を記しなさい。(10点)
- (3) 著者がどのような問題を提起しているのか、またどのような対策を提示しているのか、具体的に解説しなさい。(15点)
- (4) 著者が述べる問題と対策の妥当性について、あなた自身の見解を記しなさい。(15点)

問題Ⅱ

次の①～⑩の事項の中から4つを選び、それぞれについて説明しなさい。なお解答にあたって、選択した事項の番号を必ず最初に記すこと。(各10点、計40点)

- | | |
|-----------|----------|
| ① 人足寄場 | ② 石盤 |
| ③ 大正新教育 | ④ 文部省唱歌 |
| ⑤ 『国体の本義』 | ⑥ 四大教育指令 |
| ⑦ 異学の禁 | ⑧ 大学令 |
| ⑨ 日本女子大学校 | ⑩ 台湾教育令 |

資料 1

○ 教育談

箕作秋坪

人ノ幼穉ナル時意ヲ加ヘテ之ヲ保護セサレハ必ス病ミ必ス死ス又心
 ヲ用ヒテ之ヲ教育セサレハ長スルニ及テ必ス頑必ス愚ニシテ蠻夷ノ間
 ト雖共ニ立可ラザルニ至ル是れ最モ知リ易キノ理ナリ而シテ其ノ保
 護スルカ如キハ天然ノ至情アリテ知恩負富ノ別ナク皆意ヲ加ヘザル

無キモ其ノ之ヲ教育スルノ一事ニ至テハ之ヲ度外ニ置キ顧ミザル者亦
 少カラス質ニ性々可ク賦スヘキニ非スヤ夫小兒ノ生レテ二三歳ヨリ
 六七歳ニ至ルマテ其質タル純然無雜白玉ノ瑕無キカ如ク其腦中清淨
 ニシテ汚點ナシ故ニ其耳目ノ觸ル、所ノ善惡トナク惡トナク深ク
 腦ニ印象シテ終身消滅スルコトナシ是以テ其性情ヲ薰陶シ品行ヲ養成
 スル此時ヲ以テ最上ノ期トス其教導ノ方宜キヲ得レハ善且知其方ヲ
 誤レハ頑且愚トナルナリ此感覺銳敏ノ時ニ當リ染習セシ者ハ長スル
 ニ及ンテ之ヲ改ント欲スルモ得可ラザル積樹木ノ稚嫩ナル時之ヲ梳
 屈スレハ長スルニ及テ終ニ之ヲ直クス可ラザルカ如シ終身善惡智愚
 ノ岐ル、所此ニアリ豈意ヲ留メザル可シヤ夫歐米諸國ノ若キ人民ヲ
 教育スル諸般ノ學校ヲ設ケ諸般ノ方法ヲ立ル固ヨリ周密備ハラザル
 ナシ而シテ近來文化益進ムニ從ヒ自家ニ於テ子女ヲ教育スル途ニ學校
 ニ勝レリトノ說益盛ナリ其說ニ曰ク一家ハ猶一國ノ如シ其子女ヲ教

次頁に続く

育スル天道人理ニ於テ固リ父母ノ任タル明ナリ父母タル者ハ其兒ノ
 幼穉ニ感得ノ力最モ盛ナル時ニ當リ之ヲ訓ニル造次モ必ス是ニ於
 テシ顛沛モ必ス是ニ於テスルヲ得且其教ヘント欲スル所ヲ教ヘ其傳
 ント欲スル所ヲ傳ヘ父嚴母慈並ヒ行レ外人ノ之ヲ擾亂シ之ヲ誘惑ス
 ルノ害ナシ家ヲ離ル、^④キハ其慈則風習佳ナルノ地ト雖モ擾亂誘惑ノ
 害ナキ能ハス且良師良友ト雖モ其情其父母ノ訓育トハ自ラ徑庭アリ
 故ニ小兒ヲ教育スル自家ヲ以テ最良ノ學校トシ父母ヲ以テ第一ノ師
 ト爲スベシト然レモ是中人以上家道稍豊富ナル者ニ就テ其理ヲ迷ル
 ナリ何トナレハ文明ノ國ト雖モ父母タル者家ニ於テ十分ニ能ク其子
 女ヲ訓育スル者稀ナリ況ヤ文明ナラザル國ニ於テオヤ偶之アルモ自
 家ノ事業ニ透レ職務ノ爲メニ妨ケラル故ニ其兒ノ訓育ヲ他人ニ托ス
 ル固リ止ムヲ得ザルニ出ツ然ルニ方今世間ノ情勢ヲ察スルニ父母タ
 リ者其兒ヲ他人ニ委託スルヲ以テ當然ノトトナシ小兒ヲ教育スルハ

其親タル者ノ本分タルヲ知ラサル者ニ似タリ故ニ其家ニアルヤ更
 ニ父母ノ之ヲ訓育スルナク富家ニ在テハ只無知盲昧ノ婢僕ニ接シ驕
 奢傲慢ノ風ニ慣ヒ貧家ニ在テハ頑童黠兒ニ交リ拙劣汚行ヲ學ヒ終日
 爲ス所悉ク有害無益ノモノニ墮ニ頑愚無知トナラサルヲ得ンヤ然ル
 ニ其親タル者已ニ其職ヲ尽シ之ヲ訓ル能ハスソ其兒ノ成長スルニ徒
 ヒ不良不知ナルニ至リテハ其罪反テ已ニ在ルヲ知ラス妄ニ之ヲ譴責
 シ甚シキハ師友ヲ恨ムルノ輩少カラス迷ヘルノ甚シキニ非スヤ然レ
 是亦深ク咎ム可ラサル者アリ何ソヤ蓋シ今ノ父母タル者亦其父母ヨ
 リ教育ヲ受ケシトナシ故ニ其兒ヲ教育スル何者タルヲ知ラサレハ
 リ然ラハ則何如シ可ナラン曰ク此病根已ニ深ク骨髓ニ透入シ之ヲ除
 カント欲スルモ固リ一朝一夕ノ能ク及フ所ニ非サルハ論ナシ故ニ我
 輩決シ今俄ニ父母タル者ヲ十分其兒ヲ教育セシメテ責ムルニ非ス
 只父母タル者其兒ヲ教育スルハ我職タルヲ知り心ヲ留テ其力ノ及ブ

次頁に続く

母ヲ施カハ其兒亦其子ヲ教育スルノ己カ職タルヲ知リ終ニ一家風
 ヲ成シ一郷俗ヲ成スニ至ランコトヲ希望ス且更ニ深ク望ム所ハ今ヨリ
 盛ニ女學ヲ起シ力ヲ盡シ女子ヲ教育シ其母タルニ及ンテ其兒ヲ教育
 スルノ緊要タルヲ知ラシムルニ在ルノミ○拿破崙第一世或時有名ノ
 女先生「カムペン」ニ謂テ曰舊來ノ教育法ハ殆ト其貴重スヘキ者ナキ
 ニ似タリ然レバ人民ヲ善ク訓導スル爲ニ缺ク所ノ者何ソヤ「カムペン」
 答テ曰母ナリ常ニ聲テ曰ク嗚呼實ニ然リ此一語以テ教育ノ法則ト
 ナスニ足レリト旨アル哉言ヤ

資料出典：箕作秋坪「教育談」『明六雜誌』第八号、一八七四年、三丁ウ〜五丁ウ。

2026年度

京都大学大学院教育学研究科

入学試験問題

専門科目

③教育方法学

注 意

1. 指示があるまで問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙には、1枚ずつすべてに受験番号、氏名、受験科目を必ず書き入れること。（※印のところは記入しないこと。）
3. 出願の際に届け出た受験専門科目と配付された問題が同一であるか確認すること。受験科目の変更は認めない。
4. 解答は、問題番号に付しているローマ数字で区分された問題ごとに必ず解答用紙を替えること。（各問1枚とする。）
解答に際しては、各解答用紙にローマ数字の問題番号を必ず記入すること。
解答用紙の表だけではなく、裏面を使う場合は、裏面の天地を逆に
して続きを書くこと。
5. 問題用紙と下書き用紙は持ち帰ってよい。

③教育方法学

次の3問に解答しなさい。

I. 非認知能力の育成と評価のあり方について、課題も含めて論じなさい。(30点)

II. 学校の自律的なカリキュラム開発のあり方について論じなさい。(30点)

III. 次の用語について説明しなさい。(40点)

(1) 学力モデル

(2) 系統主義

(3) ゴール・フリー評価

(4) フレネ教育

2026年度

京都大学大学院教育学研究科

入学試験問題

専門科目

④ 発達科学

注 意

1. 指示があるまで問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙には、1枚ずつすべてに受験番号、氏名、受験科目を必ず書き入れること。（※印のところは記入しないこと。）
3. 出願の際に届け出た受験専門科目と配付された問題が同一であるか確認すること。受験科目の変更は認めない。
4. 解答は、問題番号に付しているローマ数字で区分された問題ごとに必ず解答用紙を替えること。（各問1枚とする。）
解答に際しては、各解答用紙にローマ数字の問題番号を必ず記入すること。
解答用紙の表だけではなく、裏面を使う場合は、裏面の天地を逆にして続きを書くこと。
5. 問題用紙と下書き用紙は持ち帰ってよい。

④発達科学

I. 次の用語について説明しなさい。(60点：各10点)

- (1) 内言と外言 (inner speech and outer speech)
- (2) 信頼区間 (confidence interval)
- (3) 遺伝子 (gene)
- (4) 自閉スペクトラム症 (autism spectrum disorder)
- (5) アタッチメント (attachment)
- (6) 島皮質 (insular cortex)

II. あなたが社会的規範に関する認知や行動の発達、およびその個人差について研究を行うとする。以下の問いに答えなさい。

(40点：各20点)

- (1) 具体的に何を研究目的とし、どのような仮説を立てるか記述しなさい。
- (2) (1)で挙げた仮説を検証するための方法を具体的に記述しなさい。

2026年度

京都大学大学院教育学研究科

入学試験問題

専門科目

⑤教育人間学・臨床教育学

注 意

1. 指示があるまで問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙には、1枚ずつすべてに受験番号、氏名、受験科目を必ず書き入れること。（※印のところは記入しないこと。）
3. 出願の際に届け出た受験専門科目と配付された問題が同一であるか確認すること。受験科目の変更は認めない。
4. 解答は、問題番号に付しているローマ数字で区分された問題ごとに必ず解答用紙を替えること。（各問1枚とする。）
解答に際しては、各解答用紙にローマ数字の問題番号を必ず記入すること。
解答用紙の表だけではなく、裏面を使う場合は、裏面の天地を逆に
して続きを書くこと。
5. 問題用紙と下書き用紙は持ち帰ってよい。

⑤教育人間学・臨床教育学

次のI～IIIのうちから2題を選び、解答しなさい。

(解答は日本語、英語いずれも可とする。)

(各50点、計100点)

- I. 下記の文章を読み、Mary Midgleyの見解に対する解答者の立場を明確にしたうえで、哲学と生きることの関係について、教育人間学・臨床教育的な観点から論じなさい。

【問題文】

(問題文略—後掲<注意>を参照のこと)

<注意>

問題文は、Mac Cumhaill, C. & Wiseman, R. (2022) *Metaphysical animals: how four women brought philosophy back to life*. London: Chatto & Windus. のix頁1行目～ix頁13行目(ただし注は除く)を引用した。

- II. 米国社会では、移民政策や経済格差などを巡る社会の分断が進み、大学においては、「多様性・公平性・包括性」(DEI=Diversity, Equity, and Inclusion)政策が縮減傾向にあるという。こうした背景のもとで、「異質な他者との共生」という観点から、今、教育は何をできるか、すべきかを、具体的事例を挙げて論ぜよ。
- III. 学校教育のひとつの課題として「居場所づくり」ということが掲げられる。この考え方について、人間の成長における「ホーム」と「ホームレスネス」という観点から批判的に論ぜよ。

2026年度

京都大学大学院教育学研究科

入学試験問題

専門科目

⑥教育認知心理学

注 意

1. 指示があるまで問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙には、1枚ずつすべてに受験番号、氏名、受験科目を必ず書き入れること。（※印のところは記入しないこと。）
3. 出願の際に届け出た受験専門科目と配付された問題が同一であるか確認すること。受験科目の変更は認めない。
4. 解答は、問題番号に付しているローマ数字で区分された問題ごとに必ず解答用紙を替えること。（各問1枚とする。）
解答に際しては、各解答用紙にローマ数字の問題番号を必ず記入すること。
解答用紙の表だけではなく、裏面を使う場合は、裏面の天地を逆に
して続きを書くこと。
5. 問題用紙と下書き用紙は持ち帰ってよい。

⑥教育認知心理学

3つの問題 (I, II, III) のすべてに解答すること。特に指示がある場合を除いて、日本語または英語のいずれの言語によって解答してもよい。

I. 心理学は、人間の心の働きにおける様々な誤りを研究の対象としてきた。そのような研究に関連する以下の3つの問題に解答しなさい。(計40点)

- (1) 人間の心の働きにおける誤りを示す現象を1つ取り上げて、具体的に説明しなさい。(10点)
- (2) (1)で説明した現象について、これまでの研究でどのようなことが明らかになってきたのかを述べたうえで、残された課題について記述しなさい。(10点)
- (3) (2)で記した課題を解決するための新たな研究計画を立案し、その心理学研究で用いられる具体的な方法と結果の予測、さらには結果から得られる示唆について述べなさい。(20点)

II. 以下の英文は、ある論文の冒頭の箇所を抜き出したものである。それを読んで、以下の2つの問題に解答しなさい。(ただし、解答に際して、英文の2行目にある the questions raised above の具体的な内容について考慮する必要はない。) (計30点)

- (1) この論文で提唱されている CRISP という枠組みでは、ルールの遵守を考える際に4つの動機を区別することが述べられている。それぞれの動機を日本語で簡潔に説明しなさい。 (各5点、計20点)
- (2) この論文は何を目的としてどのような結論を得たのかをまとめなさい。 (10点)

【問題文】

(問題文略一問題用紙3頁目の後掲<注意>を参照のこと)

(英文は次のページに続く)

【問題文】

(問題文略—後掲<注意>を参照のこと)

<注意>

問題文は、Gächter, S., Molleman, L., & Nosenzo, D. (2025). Why people follow rules. *Nature Human Behaviour*, 9, 1342-1354. <https://doi.org/10.1038/s41562-025-02196-4> の p. 1342 右段 13 行目～p. 1343 左段 52 行目を引用した。

III. 心理学で用いられる次の用語について、その意味を簡潔に説明しなさい。
(各3点、計30点)

- (1) classical conditioning
- (2) dementia
- (3) eudaimonic well-being
- (4) implicit association test
- (5) long-term potentiation
- (6) metacognition
- (7) signal detection theory
- (8) social loafing
- (9) subliminal perception
- (10) z-score

2026年度

京都大学大学院教育学研究科

入学試験問題

専門科目

⑦臨床心理学

注 意

1. 指示があるまで問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙には、1枚ずつすべてに受験番号、氏名、受験科目を必ず書き入れること。（※印のところは記入しないこと。）
3. 出願の際に届け出た受験専門科目と配付された問題が同一であるか確認すること。受験科目の変更は認めない。
4. 解答は、問題番号に付しているローマ数字で区分された問題ごとに必ず解答用紙を替えること。（各問1枚とする。）
解答に際しては、各解答用紙にローマ数字の問題番号を必ず記入すること。
解答用紙の表だけではなく、裏面を使う場合は、裏面の天地を逆に
して続きを書くこと。
5. 問題用紙と下書き用紙は持ち帰ってよい。

⑦臨床心理学

I. 次の架空事例を読み、以下の問いに答えなさい。

(30点：各10点)

心理相談室に、中学生の女子 A さんの母親から、A さんの不登校について相談申し込みがありました。申込時の情報として

- ・ A さんは中学3年生であり、担任から成績の低下が指摘されてから、勉強に身が入らなくなり、3年生になってから不登校気味になった。
- ・ A さんの2つ下の弟が病気持ちで手がかかる子であったので、その影響もあるのではないかと母親としては気になっている。

と母親から伝えられています。

あなたは A さんの担当相談員です。初回面接で、あなたと A さんは2人で面接室に入り、一緒に来談した母親は待合室で待っています。なお、以下の「 」内は、A さんの発言を言葉通りに記載したものです。

A さんは、面接室に入り着席するやいなや、弟が病気持ちで入退院を繰り返してきたこと、そのたびに A さんも家族を気遣ってきたこと、最近弟の病状が落ち着き、ここ1年は家族が穏やかに過ごしていることを話してくれました。あなたが、何か相談したいことがあるかと A さんに聞くと、「最近、インターネットで偶然知ったんですけど、私、場面緘黙の診断基準に当てはまっているんです」「学校で声が出なくなってしまい、クラスメイトとの会話に入れない」「自分が発言することで他人がどう思

うかがが気になってしまう」と話しました。クラブ活動での話し合いなどで意見を求められたり、授業中に先生に当てられたりするなど「私が今何も発言しなかったら、話が進まなくて周りに迷惑をかける」と感じる場面では、発話しているようでした。Aさんは、「場面緘黙という概念に出会って、ようやく自分の事がわかった気がしています。今日のお話は秘密にしなくてよいので、私が場面緘黙という病気をもっていることを、この面接が終わった後に母親に説明してもらえませんか？」とあなたに尋ねてきました。

(1) あなたは担当相談員として、このようなAさんの話と面接状況について、どのような可能性を考え、どのように理解しますか。

(2) 「今日のお話は秘密にしなくてよいので、私が場面緘黙という病気をもっていることを、この面接が終わった後に母親に説明してもらえませんか？」という問い掛けに、あなたはどのように対応しますか。どのような言葉で伝えるかを具体的に述べた上で、その対応の意図を述べなさい。

(3) 継続して相談に来た方がよいと判断した場合、どのように伝えますか。どのような言葉で伝えるかを具体的に述べた上で、その対応の意図を述べなさい。

II. 心理臨床における「境界」について、次の3つの観点から論じなさい。

(30点：各10点)

- (1) 心／身体
- (2) 心的現実／外的現実
- (3) 自己／他者

III. 臨床心理学で用いられる次の用語および人名について、簡潔に説明しなさい。

(40点：各4点)

- (1) HDS-R
- (2) 転移
- (3) masochism
- (4) 力動的心理療法
- (5) 人生後半の神経症
- (6) 拘禁反応
- (7) 常同性
- (8) 土居健郎
- (9) John E. Exner, Jr.
- (10) Carl Alfred Meier

2026年度

京都大学大学院教育学研究科

入学試験問題

専門科目

⑧教育社会学

注 意

1. 指示があるまで問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙には、1枚ずつすべてに受験番号、氏名、受験科目を必ず書き入れること。（※印のところは記入しないこと。）
3. 出願の際に届け出た受験専門科目と配付された問題が同一であるか確認すること。受験科目の変更は認めない。
4. 解答は、問題番号に付しているローマ数字で区分された問題ごとに必ず解答用紙を替えること。（各問1枚とする。）
解答に際しては、各解答用紙にローマ数字の問題番号を必ず記入すること。
解答用紙の表だけではなく、裏面を使う場合は、裏面の天地を逆に
して続きを書くこと。
5. 問題用紙と下書き用紙は持ち帰ってよい。

⑧教育社会学

以下の4問(I、II、III、IV)から2問(※ I、IIという組み合わせか、III、IVという組み合わせか、どちらかの組み合わせにすること)を選択し、答えなさい。入学後「文化社会学・歴史社会学分野」を担当する教員の指導を希望する場合には、I、IIの組み合わせを、「社会調査・経験社会学分野」を担当する教員の指導を希望する場合には、III、IVの組み合わせを選択するものとする。

なお、選択した問題番号を解答欄に記すこと。

(以下のI・IIは「文化社会学・歴史社会学分野」希望者が選択)

I. 「学校文化とジェンダー」というテーマを社会学的観点から研究する場合、どのように研究を行っていくか、具体的な研究対象を設定して記述しなさい。その際、(1)関連する先行研究、(2)仮説、(3)研究方法、(4)研究計画、(5)予想される研究成果等について、なるべく詳しく具体的に記すこと。
(60点)

II. 次にあげる用語および人物から5つを選び、それぞれ説明しなさい。なお、選択した用語および人物については、それぞれ番号を記すこと。(40点)

- ① ヘゲモニー(グラムシ)
- ② ハビトゥス(ブルデュー)
- ③ 道具的理性(ホルクハイマー)
- ④ 中範囲の理論(マートン)
- ⑤ 公定ナショナリズム(アンダーソン)
- ⑥ C. W. ミルズ

(以下のⅢ・Ⅳは「社会調査・経験社会学分野」希望者が選択)

Ⅲ. 次にあげる 3 つのテーマのうち、1 つのテーマを社会学的観点から研究する場合、どのように研究を行っていくか、具体的に述べなさい。その際、(1) 関連する先行研究、(2) リサーチ・クエスチョン(何を明らかにしようとするのか)、(3) 研究方法、(4) 予想される研究成果のそれぞれについて、なるべく具体的に記すこと。なお、選択したテーマについて、番号を記すこと。(60 点)

- ① 教育資源の地域的偏在
- ② アセクシュアル
- ③ 非行文化の消滅

Ⅳ. 次にあげる用語および人物から 5 つを選び、それぞれ説明しなさい。なお、選択した用語および人物については、それぞれ番号を記すこと。(40 点)

- ① 中和の技術
- ② 犯罪の一般理論(M. R. Gottfredson & T. Hirschi)
- ③ OEDトライアングル
- ④ クーリングアウト
- ⑤ ライフサイクルとライフコース
- ⑥ E. ボット(E. Bott)
- ⑦ 一次的依存と二次的依存(M. A. Fineman)
- ⑧ 統計的一般化と分析的な一般化(R. K. Yin)

2026年度

京都大学大学院教育学研究科

入学試験問題

専門科目

⑨図書館情報学

注 意

1. 指示があるまで問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙には、1枚ずつすべてに受験番号、氏名、受験科目を必ず書き入れること。（※印のところは記入しないこと。）
3. 出願の際に届け出た受験専門科目と配付された問題が同一であるか確認すること。受験科目の変更は認めない。
4. 解答は、問題番号に付しているローマ数字で区分された問題ごとに必ず解答用紙を替えること。（各問1枚とする。）
解答に際しては、各解答用紙にローマ数字の問題番号を必ず記入すること。
解答用紙の表だけではなく、裏面を使う場合は、裏面の天地を逆にして続きを書くこと。
5. 問題用紙と下書き用紙は持ち帰ってよい。

⑨図書館情報学

- I. 図書館史において、ソーシャル・ライブラリーにはどのような意義と限界があったのか論じなさい。(30点)
- II. 「知る自由」と「知る権利」について、図書館との関係で、どのような共通点と相違点があるのか説明しなさい。(25点)
- III. 次の①から④のうちから3つを選び、それぞれについて、概要を説明した上で、図書館界と図書館利用者にとって、どのような意味があったのか論じなさい。(各15点、合計45点)
- ①検討の三原則
 - ②開架制
 - ③Children's Internet Protection Act (CIPA)
 - ④Budapest Open Access Initiative (BOAI)

2026年度

京都大学大学院教育学研究科

入学試験問題

専門科目

①比較教育学

注 意

1. 指示があるまで問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙には、1枚ずつすべてに受験番号、氏名、受験科目を必ず書き入れること。（※印のところは記入しないこと。）
3. 出願の際に届け出た受験専門科目と配付された問題が同一であるか確認すること。受験科目の変更は認めない。
4. 解答は、問題番号に付しているローマ数字で区分された問題ごとに必ず解答用紙を替えること。（各問1枚とする。）
解答に際しては、各解答用紙にローマ数字の問題番号を必ず記入すること。
解答用紙の表だけではなく、裏面を使う場合は、裏面の天地を逆にして続きを書くこと。
5. 問題用紙と下書き用紙は持ち帰ってよい。

⑪比較教育学

I. 公教育における宗教教育の位置づけには国によって違いが見られる。次頁に挙げる表は、①公教育に宗教教育を独立した科目として導入しているかどうかと②その国の社会経済的発展段階の2つの軸によって、いくつかの国を分類したものである。表にある国のなかから異なる傾向のある国を2つ以上選び、その違いが生じる要因を比較的に検討する研究計画を作成しなさい。(40点)

【資料】

(表略—後掲<注意>を参照のこと)

<注意>

表は、江原武一「公教育と価値教育」江原武一・南部広孝編『現代教育改革論—世界の動向と日本のゆくえ』財団法人放送大学教育振興会、2011年、93頁より(表6-1)を掲載している。

II. 諸外国・地域のなかから1つ選び、外国籍を持つ子どもの教育保障について、日本の状況と対比させながら論じなさい。(30点)

III. 次の用語のなかから3つを選んで説明しなさい。(30点)

- ① 要因分析法
- ② ホーム・スクーリング
- ③ ボローニャ・プロセス
- ④ 素質教育
- ⑤ 教育収益率

2026年度

京都大学大学院教育学研究科

入学試験問題

専門科目

⑫教育政策学

注 意

1. 指示があるまで問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙には、1枚ずつすべてに受験番号、氏名、受験科目を必ず書き入れること。（※印のところは記入しないこと。）
3. 出願の際に届け出た受験専門科目と配付された問題が同一であるか確認すること。受験科目の変更は認めない。
4. 解答は、問題番号に付しているローマ数字で区分された問題ごとに必ず解答用紙を替えること。（各問1枚とする。）
解答に際しては、各解答用紙にローマ数字の問題番号を必ず記入すること。
解答用紙の表だけではなく、裏面を使う場合は、裏面の天地を逆にして続きを書くこと。
5. 問題用紙と下書き用紙は持ち帰ってよい。

⑫教育政策学

I. 教員の働き方改革に関する政策について、次の問いに答えなさい。

(計40点)

- (1) 働き方改革に関する課題を量的な側面から論じなさい。(10点)
- (2) 働き方改革に関する課題を質的な側面から論じなさい。(10点)
- (3) (1) (2) を踏まえ、今後の教員の働き方改革に関する政策のあり方について、国と地方公共団体の役割にそれぞれ触れながら具体的に論じなさい。(20点)

II. 教育の無償化について、1つまたは複数の具体的政策(国内外を問わない)をあげて、その特徴ならびに課題を論じなさい。(30点)

III. 次の用語の中から3つを選んで説明しなさい。(各10点、計30点)

- ① 主務教諭
- ② 地域学校協働活動推進員
- ③ デジタル教科書
- ④ 一般財源
- ⑤ 国家の教育権論
- ⑥ 子ども・子育て支援新制度

2026年度

京都大学大学院教育学研究科

入学試験問題

専門科目

⑬文化政策学

注 意

1. 指示があるまで問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙には、1枚ずつすべてに受験番号、氏名、受験科目を必ず書き入れること。（※印のところは記入しないこと。）
3. 出願の際に届け出た受験専門科目と配付された問題が同一であるか確認すること。受験科目の変更は認めない。
4. 解答は、問題番号に付しているローマ数字で区分された問題ごとに必ず解答用紙を替えること。（各問1枚とする。）
解答に際しては、各解答用紙にローマ数字の問題番号を必ず記入すること。
解答用紙の表だけではなく、裏面を使う場合は、裏面の天地を逆に
して続きを書くこと。
5. 問題用紙と下書き用紙は持ち帰ってよい。

⑬文化政策学

I. 次の七つの事項から四つを選び、近現代日本における文化政策の展開を考察する観点から、それぞれについて説明しなさい。

【解答にあたっては、選択した事項の番号を必ず最初に記すこと。】（各8点、計32点）

- ① 『特命全権大使 米欧回覧実記』
- ② ユニークベニュー
- ③ 古社寺保存法
- ④ 文化芸術振興基本法
- ⑤ アメリカ博覧会
- ⑥ 「地方の時代」映像祭
- ⑦ 外務省対支文化事務局

II. 次のテキストは、2001年に採択された“UNESCO Universal Declaration on Cultural Diversity”の第4条である。下線部の含意を、条文の文脈に即して説明しなさい。その際、下線部が懸念する事態の例（現実に生じたものでも、架空の内容でもよい）に言及すること。（28点）

The defence of cultural diversity is an ethical imperative, inseparable from respect for human dignity. It implies a commitment to human rights and fundamental freedoms, in particular the rights of persons belonging to minorities and those of indigenous peoples. No one may invoke cultural diversity to infringe upon human rights guaranteed by international law, nor to limit their scope.

III. 明治期から今日までの日本に実在した人物を一人取り上げ、事績を紹介するとともに、その文化政策史上の意義を論じなさい（必要に応じ、文中で他の人物にも言及することは差し支えない）。併せて、その人物に関してさらに研究を深めようとする場合、どのような資料を用い、どのような手順で研究するか、自身の計画として記しなさい。

なお、取り上げる人物の国籍や専門分野は問わない。著名人に限らず、地域などで活躍する身近な人物でもよい。また、その人物が活動した時代に「文化政策」の語が広く使われていたかどうかは問わないものとする。

【解答にあたっては、取り上げる人物名を解答用紙1行目に記すこと。】（40点）

2026年度

京都大学大学院教育学研究科

入学試験問題

専門科目

⑭生涯教育学

注 意

1. 指示があるまで問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙には、1枚ずつすべてに受験番号、氏名、受験科目を必ず書き入れること。（※印のところは記入しないこと。）
3. 出願の際に届け出た受験専門科目と配付された問題が同一であるか確認すること。受験科目の変更は認めない。
4. 解答は、問題番号に付しているローマ数字で区分された問題ごとに必ず解答用紙を替えること。（各問1枚とする。）
解答に際しては、各解答用紙にローマ数字の問題番号を必ず記入すること。
解答用紙の表だけではなく、裏面を使う場合は、裏面の天地を逆にして続きを書くこと。
5. 問題用紙と下書き用紙は持ち帰ってよい。

⑭生涯教育学

I 以下の①～④から1人を選び、選んだ人物の生涯学習や成人教育に関する思想を説明しなさい。(40点)

- ①ポール・ラングラン (Paul Lengrand)
- ②エットーレ・ジェルピ (Ettore Gelpi)
- ③パウロ・フレイレ (Paulo Freire)
- ④ジャック・メジロー (Jack Mezirow)

II イヴァン・イリイチ(Ivan Illich)の「脱学校」論について、それが発表された時期と現在との社会情勢の違いを踏まえつつ、その意義と限界を論じなさい。(60点)

2026年度

京都大学大学院教育学研究科

入学試験問題

専門科目

⑮高等教育学

注 意

1. 指示があるまで問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙には、1枚ずつすべてに受験番号、氏名、受験科目を必ず書き入れること。（※印のところは記入しないこと。）
3. 出願の際に届け出た受験専門科目と配付された問題が同一であるか確認すること。受験科目の変更は認めない。
4. 解答は、問題番号に付しているローマ数字で区分された問題ごとに必ず解答用紙を替えること。（各問1枚とする。）
解答に際しては、各解答用紙にローマ数字の問題番号を必ず記入すること。
解答用紙の表だけではなく、裏面を使う場合は、裏面の天地を逆にして続きを書くこと。
5. 問題用紙と下書き用紙は持ち帰ってよい。

⑮ 高等教育学

I. 学生の国際移動の現状と課題について、以下のキーワードを用いて論じなさい。用いたキーワードには下線を引くこと。解答は、日本語でも英語でもよい。(50点)

- ・ 反グローバリズム
- ・ オンライン教育
- ・ 学位の国際通用性
- ・ 少子化
- ・ 多様性

II. 次の用語について、大学教育における具体例を挙げながら説明しなさい。解答は、日本語でも英語でもよい。(各25点)

- (1) ラーニングアナリティクス (learning analytics)
- (2) 学問的誠実性 (academic integrity)